

コミュニティバス

運行経費477円に対し、収入は134円 (1人当たり)

～コミュニティバスの現状と課題～

コミュニティバスは、市民の日常生活の移動に重点をおいた交通機関と位置付け、①市内の小中学生や高校生の通学利用②市内の高齢者の通院利用③市外への通勤・通学のための最寄りの鉄道駅へのアクセス利用の3つを中心にサービスの展開を図っています。

しかし、マイカーの普及や少子化などの影響により利用者数が伸び悩む一方、ニーズの多様化など社会情勢の変化により路線は拡大しています。

平成19年度の運行経費は約3億4,650万円でそのうち運賃等の収入は約9,735万円となっており経費に占める収入の割合は約28%となっています。また、利用者数は約72万5,700人で、1人当たりの平均運行経費477.4円に対し、運賃の収入は134.1円となっています。

経費削減などにより、欠損額（経費から収入を差し引いた額）は年々減少していますが、その不足する金額については、税金により賄われています。

今後も、こうした状況が予測されている中、コミュニティバスの運行には、ご利用いただいている方にもう少し

しご負担いただくことが必要であり、4月1日から定期運賃の改定等を予定しています。ご理解いただきますようお願いいたします。詳しくは3月15日号でお知らせします。

コミュニティバスの運営状況

		H17年度	H18年度	H19年度
運行経費	(a)	3億6,791万1千円	3億5,408万3千円	3億4,649万9千円
運賃等収入額	(b)	8,985万9千円	8,833万5千円	9,734万6千円
運行欠損額	(c=a-b)	2億7,805万2千円	2億6,574万8千円	2億4,915万3千円
乗車人数	(d)	67万4,085人	68万1,043人	72万5,753人
1乗車当たり	運行経費/人(e=a/d)	545.8円	519.9円	477.4円
	運賃収入/人(f=b/d)	133.3円	129.7円	134.1円
	欠損額/人(g=e-f)	412.5円	390.2円	343.3円

問い合わせ 企画政策課 交通政策担当

☎ 65-0672 ☎ 63-4553

自主活動センターきずな

みんなで育てる自由な活動空間

～24時間いつでも使えます～

「私たちが決めて、私たちが守る」を合言葉に、みんなで育てる「自主活動センターきずな」は、イベントの実行委員会や自主活動グループにより、みんなで管理をしながら楽しく活動する24時間利用できる施設です。

現在は、27団体がきずなを拠点に活動しながら、自主運営を行う「自主活動センターきずな運営協議会」で、みんなが安心して使いやすいルールを決めたり、登録団体の交流会を開催するなど活発な活動をしています。

自由な活動場所を探している団体やグループの皆さん、一緒に「自分たちの家」として利用しませんか。

■ 甲賀市を活動の拠点として、自主的に活動する団体、グループ（イベントの実行委員会やサークル活動をしているグループなど）が年間登録をすれば利用できます。

■ 政治・宗教・営利（塾や教室など）を目的とした団体は利用できません。

■ 「自分たちの家」です。管理人がいませんので、利用団体の自主管理・自主運営となります。

■ 「次に使う人の身になって」利用するのがマナーです。「ミヤバコ」の吸殻などはすべて持ち帰ります。

※料金はお問い合わせください。年間登録団体を募集します

募集要領・申込書は、きずな市役所市民活動推進課・各支所にあります。

■ 募集締切/3月13日(金) 必着 年間登録の説明会を開催します

年間登録を希望される団体は、ぜひお越しください。

■ 日時/3月8日(日)10時～12時 場所/自主活動センターきずな

■ ビジター利用募集

もっと多くの皆さんが利用できるように、年間登録をしないでも利用できる「ビジター利用」を実施しています。

■ 使用時間 8時～24時

■ 利用対象団体

・ 甲賀市を活動拠点として自主的に活動する団体、グループ（稽古事などの団体も利用できます）

・ 政治、宗教、営利を目的としない団体

※使用1か月前から随時利用の受付をしています。

問い合わせ 自主活動センターきずな運営協議会 ☎/☎ 63-7310 〒528-0005 水口町水口5676番地 (不在の場合) 市役所 市民活動推進課 ☎ 65-0687 ☎ 63-4554